



一人一人が安心して自分のよさを発揮できる学校

武蔵野小だより



年の初めの願いはたくさんありますが、まずは健康な生活を送ることから始めましょう。

令和3年1月11日発行

本年もよろしくお願いたします

令和4年の新しい年を迎えました。

旧年中は、本校の教育に対し、地域・保護者の皆様からあたたかいご理解とご協力を賜り、誠にありがとうございました。皆様方にとりまして本年がよりよい年でありますように心よりお祈り申し上げます。

さて、感染症拡大の懸念が広がる中、年初には世界中の人がコロナの収束を願ったことと思います。子どもたちが制約なく思いきり活動できる日が来ることを皆様と一緒に信じたいと思います。

武蔵野小学校では、今年も「一人一人が安心して自分のよさを発揮できる学校」を目指し、思いを新たに教職員一同努めて参ります。保護者、地域の皆様には、引き続きご支援とご協力を賜りますようお願い申し上げます。



「子どもにとって学校行事は大事」

ある保護者の方がお話しになったひと言です。そのとおりだと思います。

昨年5月の運動会から始まり、様々な学校行事が形を変えながら行われました。校外学習や音楽会、授業参観や持久走大会…。ひたむきに取り組み行事の度に成長する子どもたちの姿から、以下のことを強く感じています。

1つは、保護者の皆さんの感染拡大防止に係る理解と協力です。「特に協力は…」と思われるかもしれませんが、お子さんの健康面に気を配るのは実に大変なことです。また、家族に体調不良者がいた場合は速やかに担任と連絡を取り適切に対応いただいています。そのお陰もあり、昨年の学校行事は円滑に実施できました。また、授業参観が教室内で実施できたことも同様です。保護者の皆様のご協力に改めて深く感謝申し上げます。

もう1つは、学校行事の意味の大きさです。取組が始まるとすぐに意欲を高め、「よし！」と皆で同じ気持ちになれるのは、子どもたちのすごい所。しかし、実際に着手すると様々な困難に直面します。自分で解決したり、仲間と一緒に乗り越えたり…。うまくいかないこともありますが、友達やご家庭の応援で意欲を取り戻し、努力を続けます。そして、緊張の面持ちで迎える当日、持てる力を全て注ぐ子どもたちは、一人一人が輝いています。本校の子どもたちのこの前向きで熱心な所が最高に素晴らしいといつも感じます。自分なりに頑張れた満足感、仲間と共に成し遂げた達成感、子どもたちの心に勇気を与え将来を支える力ともなるでしょう。

一時は好転した学校の各行事ですが、今後は未知です。子どもたちには2学期同様、まずは落ち着いた気持ちで3学期はじめを過ごさせたいと思います。



ほめて認めて、叱って諭し、また、ほめて伸ばす